

臨床医学研究のお知らせ

板橋中央総合病院では、将来の医療を向上させるため下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを望まない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名	ICUにおける身体拘束解除率増加に向けた取り組み
研究責任者	板橋中央総合病院 看護部 ICU 看護師長 渡邊歩美
研究の対象	2025年9月1日～12月31日にICUに入院される全ての患者さま。
研究の目的	ICUでは生命を左右するような状態の患者や術後患者が入床され通常、医療デバイスが多数挿入されています。全身状態の悪化や鎮静・鎮痛薬の投与により、普段よりも意識が悪い患者も少なくないため、患者・職員の安全を守るために身体拘束を実施する場合があります。身体拘束は苦痛の増加や合併症をきたす可能性があり、不必要な実施は避け速やかに拘束を解除することが望ましいとされています。しかし、実際には別の方法で対処できたと思われる拘束事例や、医療デバイス類が抜去されるまで拘束解除が実施されない事例があります。拘束の装着・解除が個人的判断に委ねられ、統一化されたアセスメントができていないことが原因の1つであると考えています。そこで、患者状態のアセスメントと個別性に配慮したカンファレンスシートを作成します。それをもとにカンファレンスを行い患者実践していきます。最終的にこの活動の効果を評価し、より効果的なアセスメントやカンファレンスにつなげていくことで身体拘束の最小限を実現可能にしたいと考えています。
研究の方法	ICUへ入院される方を対象にせん妄評価や危険行動の有無、全身状態、スタッフの業務体制を考慮したカンファレンスシートを作成します。シートを用いて日々カンファレンスを行い、情報の共有と身体拘束解除に向けた取り組みについて検討、実践します。この活動が、拘束使用率や拘束解除時間にどのような変化をもたらすか調査します。
研究期間	倫理委員会承認後～2026年3月31日
研究に用いる試料・情報等	患者背景(年齢、性別、病歴、既往歴、診断名)、身体所見(挿入されている医療機器、カテーテル等)、治療内容(検査、手術等)、手術術式等
個人情報の取り扱い	利用する情報から患者さまを特定できるような内容は削除します。研究成果は学会等での発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる情報は使用いたしません。
お問合せ先	板橋中央総合病院 看護部 ICU 看護師長 渡邊 歩美 電話番号:03-3967-1181